

三陸沿岸道路(吉浜釜石道路)
(仮称)新釜台トンネルの掘削を開始します
～安全祈願祭の開催のお知らせ～

三陸沿岸道路を構成する「吉浜釜石道路」は、復興のリーディングプロジェクトとして、一日も早い開通を目指し事業を進めております。

このたび、三陸沿岸道路で最長(3,330m)となる(仮称)新釜台トンネルの掘削開始にあたり、工事の無事故・無災害と、被災地の一日も早い復興を願い、安全祈願祭を執り行うこととしましたのでお知らせします。

本トンネルを施工する国道45号新釜台トンネル工事は、平成26年8月28日に着工式を行い、トンネル坑口前の切土を行っておりましたが、今般、大船渡側からの掘削を開始するにあたり安全祈願祭を挙げるものです。なお、釜石側からの掘削も今年度内に着手する予定です。

また、本トンネルに使用する生コンクリートについては三陸沿岸道路専用「公共プラント(釜石地区)」から供給する予定です。

1. 日 時 : 平成27年2月18日(水) 14:00～
2. 場 所 : 大船渡市三陸町吉浜字扇洞【別紙-1参照】
(仮称)新釜台トンネル起点側坑口
3. 主 催 : 前田建設工業株式会社 東北支店
4. 式典内容 : 工事関係者(発注者、施工者)による安全祈願

注) 現地には駐車場がございます。現地の誘導に従い駐車願います

(参考) 吉浜釜石道路の主な整備効果【別紙-2参照】

- 効果①: 緊急輸送道路の信頼性確保
- 効果②: 迅速な救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与
- 効果③: 新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

【発表記者会: 岩手県政記者クラブ、大船渡記者クラブ、釜石記者クラブ、東北専門記者会】

問 い 合 わ せ 先

【式典や工事内容に関するお問い合わせ】

前田建設工業(株)東北支店
新釜台トンネル作業所

電話: 0193-54-1215

所 長 畑 宏幸

【事業に関するお問い合わせ】

国土交通省東北地方整備局 南三陸国道事務所

電話: 0193-28-4731 (代表)

副 所 長 山口 満 (内線204)

南三陸国道事務所のホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/index.html>

(仮称)新鍬台トンネル 安全祈願祭 会場案内図



吉浜釜石道路の整備効果

効果①：緊急輸送道路の信頼性確保

- 東日本大震災では、津波被害により国道45号等の幹線道路で通行止が発生
- 吉浜釜石道路は、大規模震災時においても寸断されない強靱で信頼性の高い道路ネットワークを形成



資料：通行止め実績（南三陸国道事務所・岩手県提供データ）H1.4.1～H24.3.31

▼写真①（釜石市平田地区）



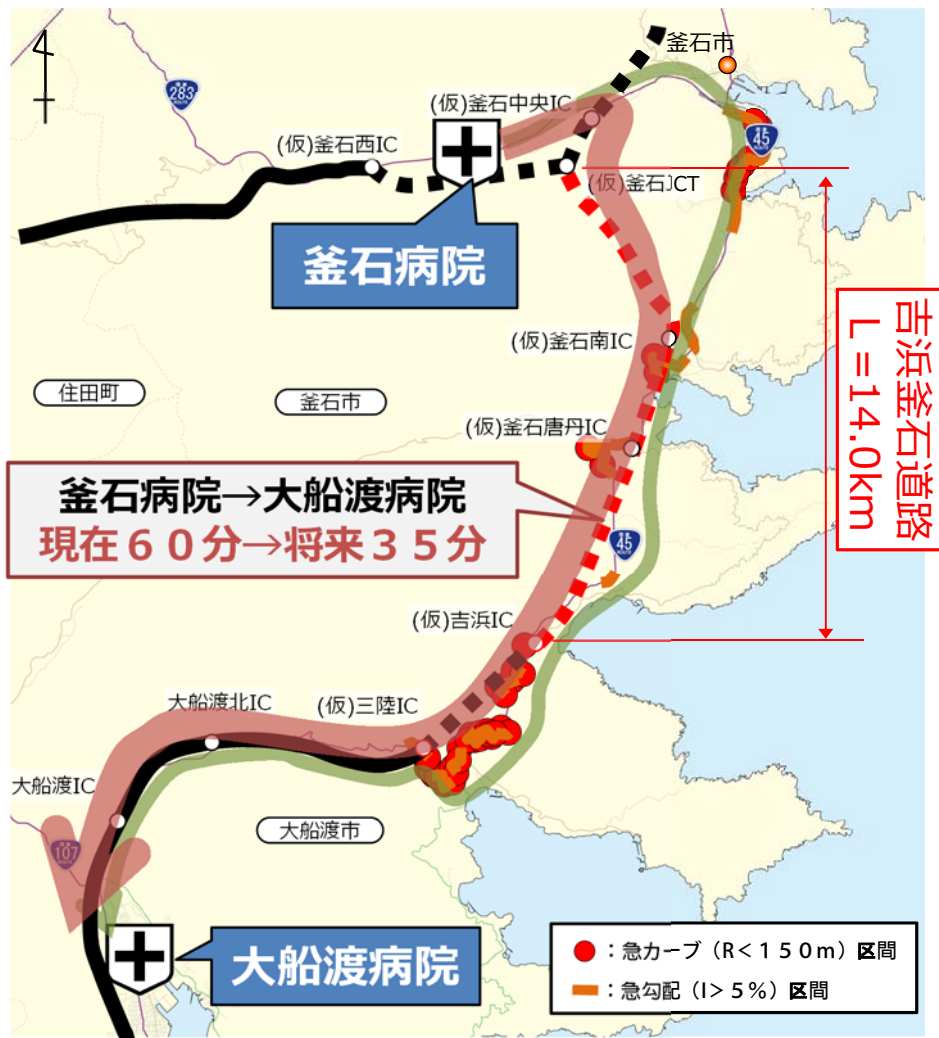
▼写真②（釜石市唐丹地区）



効果②：迅速な救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与

- 県立釜石病院の帝王切開などのリスクを伴う出産については、県立大船渡病院まで搬送する連携システムを構築しているが、国道45号には急カーブ等の救急搬送時の課題が多く存在
- 吉浜釜石道路は、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全・安心な住民生活に寄与

▼釜石市からの救急搬送先



▼釜石病院から大船渡病院までの線形不良箇所（国道45号）



▼産婦人科医療の地域機能分担イメージ

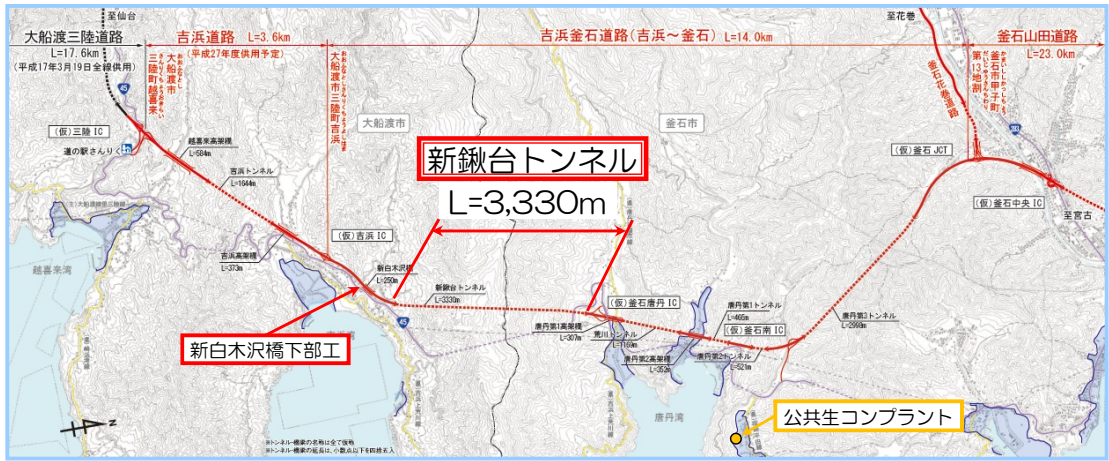


効果③：新たな観光ルート誕生で観光振興に期待

- 三陸沿岸地域は、ジオパーク、復興国立公園に指定され、魅力的な観光資源が数多く点在
- 高規格道路による広域周遊ルートの形成で観光振興に期待



位置図



※トンネル名称は仮称

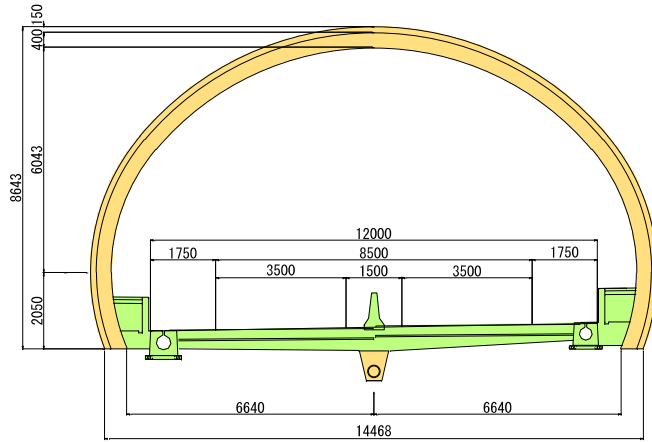
工事着工式：平成26年8月28日
安全祈願祭：平成27年2月18日（大船渡側）起点側
平成27年3月予定（釜石側）終点側

トンネル縦断面図

工事概要

- 工事名：国道45号 新鍬台トンネル工事
- 施工者：前田建設工業株
- 工事場所：大船渡市三陸町吉浜字扇洞
～釜石市唐丹町字上荒川 地内
- 工事期間：平成26年 2月 6日～平成29年 3月 3日
- 請負金額：¥10,459,875,600-（税込）
- 工事内容：
 - ・トンネル工（本坑、避難坑）
 - ・道路改良
 - ・橋梁下部工
 - ・仮設生コンプラント

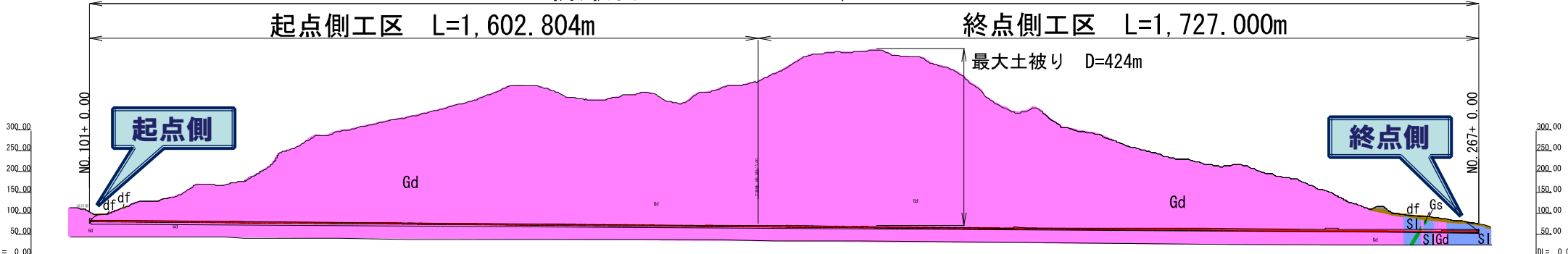
標準断面図



吉浜釜石工区地質層序表 (新鍬台トンネル)

地質年代	地層名	記号
新第三紀	土石灰堆積物	df
中生代	五葉山深成岩体 (花崗閃緑岩)	Gd
第三紀	粘板岩 砂シラセ	Sl
	チャート	Ch
	砂岩	Ss
	緑色岩類	Gs

新鍬台トンネル L=3,329.804m



(仮称) 新鍬台トンネルと鍬台トンネルの比較

参考資料

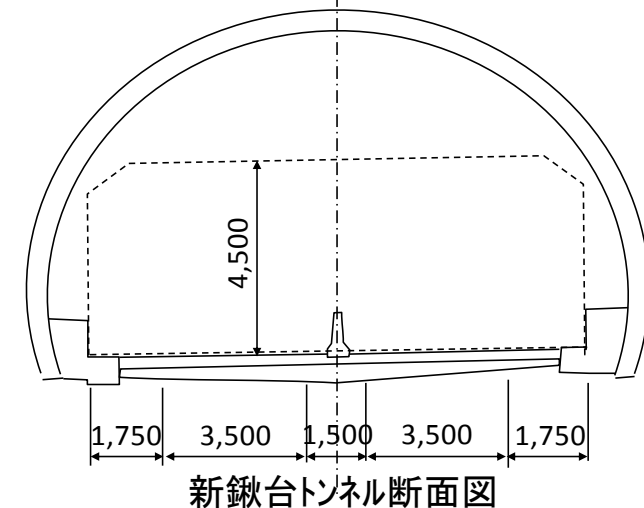
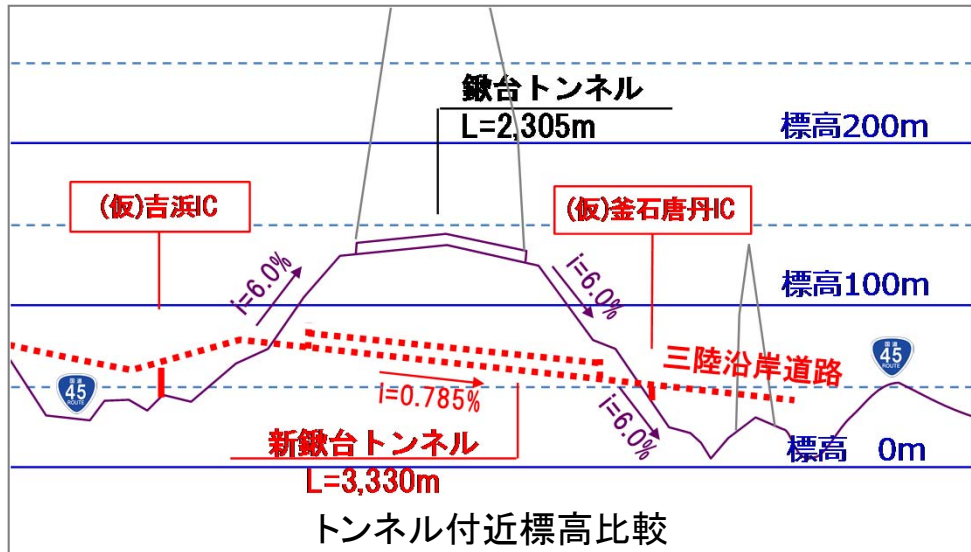
新鍬台トンネル（三陸沿岸道路） 三陸沿岸道路では最長のトンネル

延長：3,330m

幅員：12.0m

施工期間：平成25～28年度（予定）

現国道45号に比較し、標高で約70m低くなります。車道、路肩等幅員が広く、トンネル前後の勾配も緩くなることにより、走行性、安全性が向上します。



【参考】

鍬台トンネル（現国道45号） 大船渡市と釜石市境にある鍬台峠 を貫く45号では最長のトンネル

延長：2,305m

幅員：7.0m

施工期間：昭和42～44年度

